

令和元年 8月版

交通死亡事故抑止対策 インフォメーション

県内で発生した交通死亡・重傷事故の過去7年間(平成24年～平成30年)のデータを活用して、各月の死亡・重傷事故の特徴や死亡事故多発日・時間帯などについて分析した結果です。

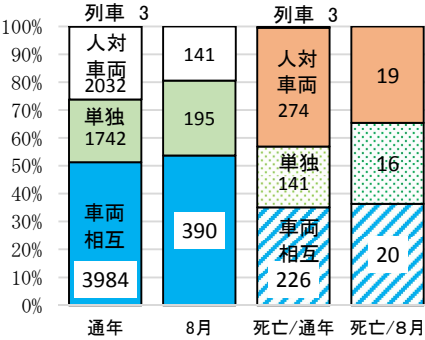
8月中の『**交通死亡事故警戒強化日**』は、**12日(月)**と**26日(月)**です。
【分析結果】

8月は「車両相互」、「車両単独」事故に注意！

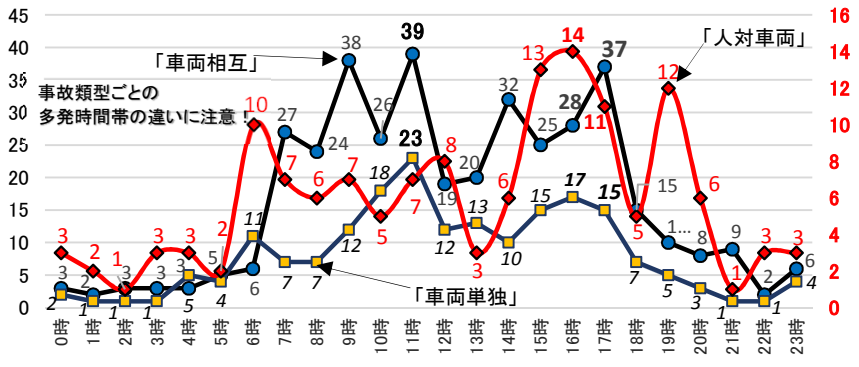
- 過去7年間の死亡・重傷事故を事故類型別でみると、8月は車両相互、車両単独事故の割合が多くなっています。
- 帰省や観光・レジャーによって交通量が増加するとともに、普段とは異なる時間、異なる経路を運転する機会が多くなるのが一因となっているものと考えます。
- 特に、午前中は、「車両相互」と「車両単独」事故のピークが重なる11時台(車両相互:39件、車両単独23件)、午後は車両事故とともに「人対車両」事故も増加する16時～17時台に注意して下さい。

【8月発生事故】

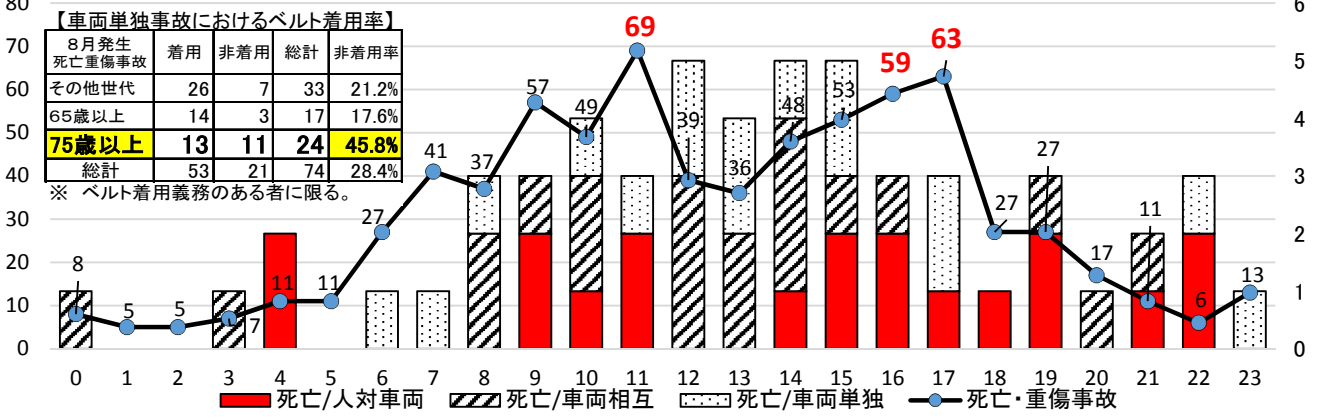
死亡重傷事故発生件数 (H24-H30:高速隊除く)



【8月発生事故】時間別・死亡重傷事故発生状況 (H24-H30:高速隊除く)



【8月発生事故】時間別・死亡重傷事故発生状況 (H24-H30:高速隊除く)



「12日」と「26日」を「死亡事故警戒強化日」とします！

- 過去7年間の8月発生の死亡・重傷事故は、1日、12日～15日、26日に多発する傾向が見られるため、このうち、特に発生件数が多い12日と26日を「死亡事故警戒強化日」とします。
- 12日～15日の事故多発傾向は、お盆帰省等による外出機会の増加と関係があると考えます。
- 今年は、10日(土)から3連休のため、帰省のピークが早まる可能性があり、疲労運転を防止するため、こまめな休憩をお願いします。

【8月発生事故】日別・死亡重傷事故発生状況 (H24-H30:高速隊除く)

